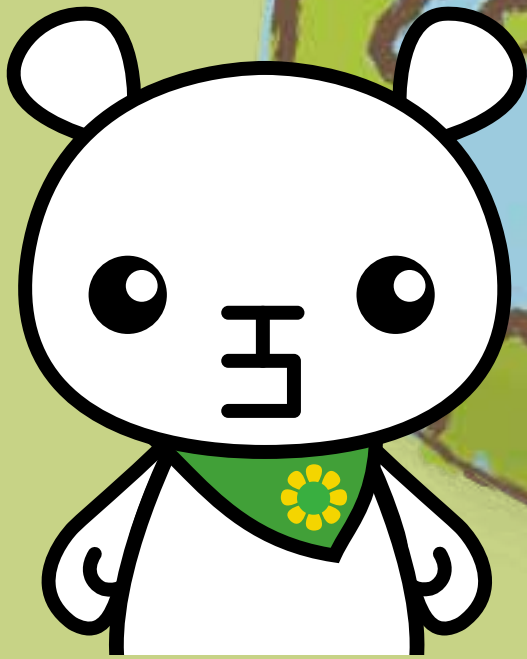


アジアのいい未来を北九州市から



アジア低炭素化センターは
5周年を迎えました。



アジア低炭素化センター開設5周年記念講演会

北九州市では、環境ビジネスによりアジア諸都市の環境改善と低炭素化を進めるとともに、北九州市の地域経済の活性化を図るために、平成22年6月にアジア低炭素化センターを開設し、本年6月で5周年を迎えました。

これまで企業の皆様と連携・協力して、都市間連携の枠組みの下、

アジアの13か国49都市で93件のプロジェクト支援を実施してきました。

そこで、アジア低炭素センター開設5周年を記念して、同センターの取組み状況や都市インフラ輸出のあり方について、市民や企業の皆様に広く知っていただくため、講演会を開催します。

2015.7.27(月) 時間▶13:30～15:30 参加費▶無料
定員▶250名 主催▶北九州市

会場▶リーガロイヤルホテル小倉 3F エンパイアルーム (福岡県北九州市小倉北区浅野 2-14-2)

スケジュール

- 13:30-13:45 主催者挨拶、来賓挨拶
- 13:45-13:55 市長報告 北九州市長 北橋 健治「アジア低炭素化センターの活動報告」
- 13:55-14:10 基調スピーチ 内閣総理大臣補佐官 和泉 洋人
(元内閣官房地域活性化統合事務局長)
「都市インフラ輸出における地方自治体の役割」
- 14:10-14:30 包括連携協定締結式
プロジェクトマネジメント会社と本市の包括連携協定の締結
- 14:30-15:30 開設5周年記念講演 アジア低炭素化センター長 小宮山 宏
「課題解決先進国」日本からの発信～アジアの低炭素化イノベーション



アジア低炭素化センター長
小宮山 宏

会場へのアクセス



アジア低炭素化センターについて

◆アジア低炭素化センターの活動

公害克服の経験やアジア諸都市との緊密な都市間連携等を活かして、企業の環境ビジネスの海外展開を支援しています。日本企業の優れた環境技術をパッケージ輸出することで、アジア諸都市のグリーンシティづくりに貢献しています。

～主な成功事例～

- 日本磁力選鉱：インドやベトナムから廃電子基板をバーゼル条約の手続きに則って輸入する、レアメタルリサイクル事業展開
- 豊光社：タイでの省エネ照明生産会社設立
- リサイクルエネルギー：マレーシアにおける廃プラスチック油化装置販売
- 安川電機：本市との現地共同セミナーを通じた中国・天津市や山西省でのインバーター納入
- 西原商事：インドネシア・スラバヤ市におけるリサイクル型廃棄物中間処理施設の設置による有価物のリサイクル及び有機物の堆肥化事業
- ベトナム・ハイフォン市における本市が特許を有する高度浄水処理技術（U-B-C-F）の導入
- ベトナム・ハイフォン市の環境マスタープランとなる「グリーン成長推進計画」の共同作成



廃棄物中間処理施設



インドから輸入した廃電子基板



アジア低炭素化センターのホームページ

<http://www.asiangreencamp.net>

問い合わせ先

北九州市環境局環境国際戦略課アジア低炭素化センター（担当：瀬下、原田）

TEL 093-662-4020<シーオーツ・ゼロ> FAX 093-662-4021

「アジア低炭素化センター開設5周年記念講演会」申込欄

FAX またはメールにて、7/23（木）までにお申し込みください。

▶FAX 093-662-4021 アジア低炭素化センター 瀬下、原田宛

▶メールアドレス asiangreencamp@mint.ocn.ne.jp

企業・機関名	所属 / 役職	氏名

住所	TEL/FAX
----	---------

※FAX でお申し込みいただく際は、このまま **FAX** 番号（**093-662-4021**）に送付ください。

※ご記入いただいた情報は、本講演会に関する業務にのみ使用させていただきます。